

○川口市立美術館概要



1 設計概要

(1) 計画名称・その他	計画名称／美術館建設工事 建物用途／美術館 既存建物竣工年月／平成 2 年 6 月												
(2) 敷地	敷地所在地／川口市川口三丁目 1 番 地内 敷地面積／6,237.97 m ²												
(3) 主要建物の規模	地上 2 階、地下 2 階、塔屋 1 階												
(4) 主要建物の構造	地上／S 及び S R C 造、地下／S R C 造												
(5) 面積	建築面積／2,571.72 m ² 延床面積／11,184.78 m ²												
(6) 各階面積表	<table> <tr> <td>B2F</td> <td>4,050.93 m²</td> </tr> <tr> <td>B1F</td> <td>2,508.56 m²</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>2,216.84 m²</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>2,211.29 m²</td> </tr> <tr> <td>PF</td> <td>197.16 m²</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,184.78 m²</td> </tr> </table>	B2F	4,050.93 m ²	B1F	2,508.56 m ²	1F	2,216.84 m ²	2F	2,211.29 m ²	PF	197.16 m ²	合計	11,184.78 m ²
B2F	4,050.93 m ²												
B1F	2,508.56 m ²												
1F	2,216.84 m ²												
2F	2,211.29 m ²												
PF	197.16 m ²												
合計	11,184.78 m ²												

2 スケジュール

令和 7 年 3 月	指定管理者の決定
令和 7 年 12 月	竣工
令和 8 年 1 月	開館

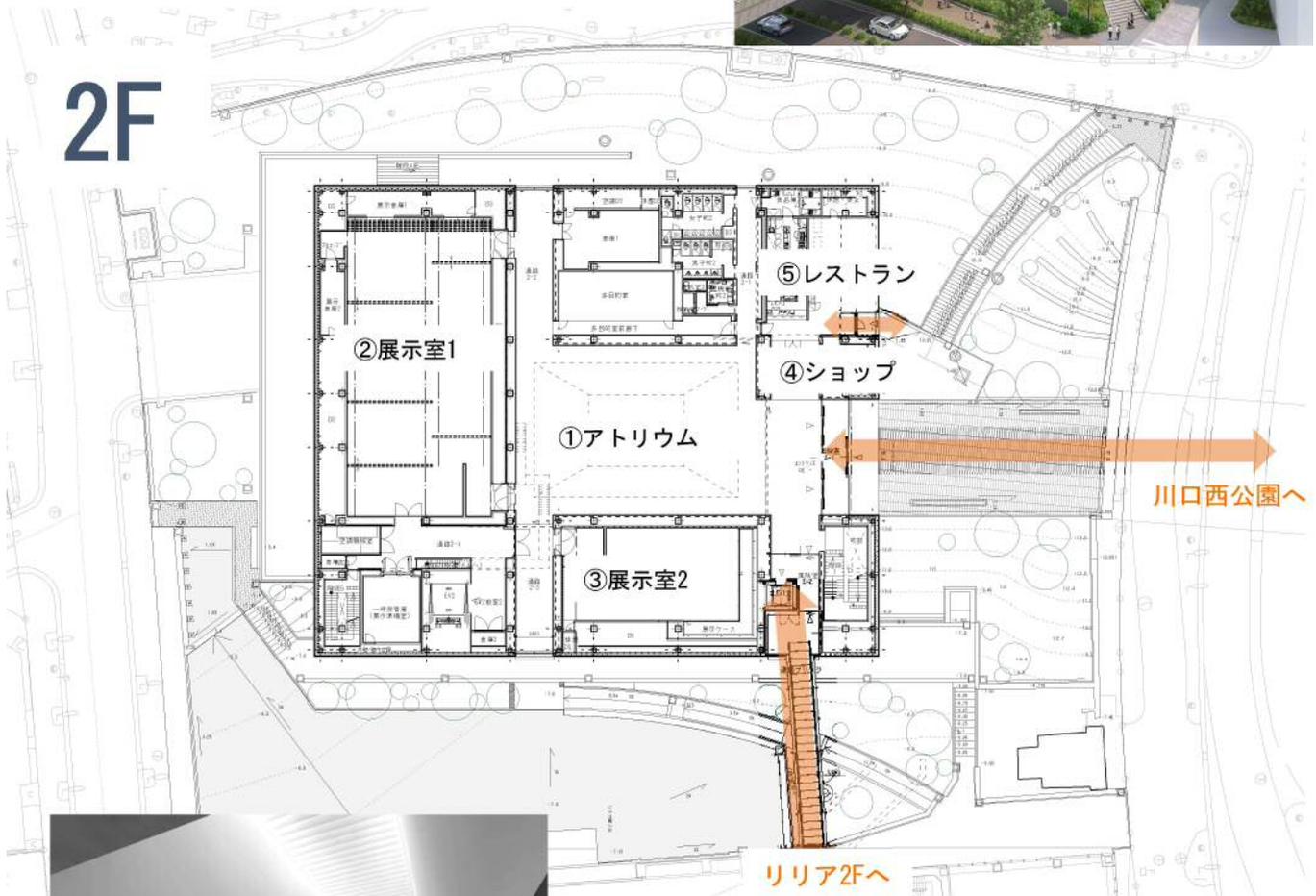


建築計画の方針

1. 既存の丘形状を生かし、緑に囲まれたコンパクトな美術館
2. 川口の宝をいつでも誰でも見ることができる、街のリビングのような展示空間「アトリウム」を中心とした平面計画
3. 川口西公園から美術館アトリウムを介してリア、川口駅西口へと回遊性の向上を図る



2F



②展示室1

大展示室
可動壁による自由な空間構成が可能

③展示室2

展示ケースを整備した中展示室

④ショップ

美術館関連グッズのほか、専門書など幅広く販売可能なスペースとして計画

⑤レストラン

美術館入口を介さずに直接出入りできるよう計画
ショップ、アトリウムへと誘導

①アトリウム

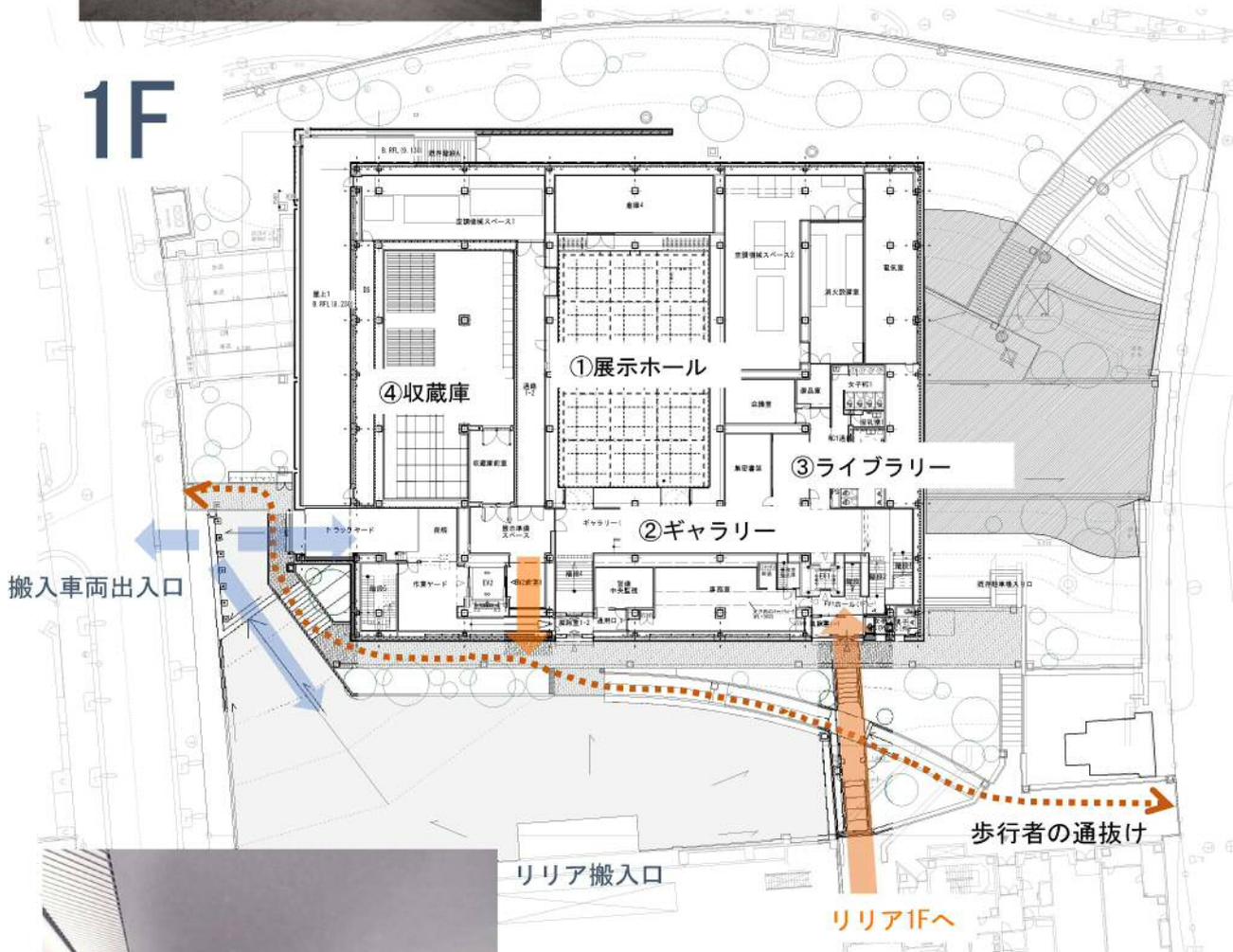
- ・自然光（間接光）が柔らかく降り注ぐ大空間を施設中央に配置
- ・壁面展示可能
- ・企画展の特設グッズ販売スペース、トークイベントといった様々な使い方ができる施設の中心的スペース



①展示ホール

- ・可動壁により自由な展示構成が可能な大展示室
- ・美術展示のほか、講演会等にも利用可能
- ・一度に多くの人々が来場・退出する際もスムーズな動線となるよう配置
- ・2階の美術展示と来場動線を分け、多目的な利用が可能

1F



②ギャラリー

2Fのメインエントランスから1F展示ホールまでを繋ぐ通路空間を、簡易な展示も可能な空間として整備

③ライブラリー

- ・美術館機能の一部として、一般利用者が資料閲覧可能なライブラリーを計画
- ・閉架書庫と隣接し、使いやすい配置へ

④収蔵庫

- ・搬入トラックヤードから近い位置に収蔵庫を配置
- ・湿温度管理を行い、指定文化財の収蔵も可能な仕様